

医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	結節性硬化症の脳 MRI と予後予測
研究責任者	てんかんセンター 藤本礼尚
研究実施体制	研究分担者：鳥取大学脳神経小児科 岡西徹
研究期間	2017年5月31日～2022年3月31日
対象者	2011年11月から2017年4月までの間に聖隷浜松病院てんかんセンターに受診歴のある、結節性硬化症の患者
研究の意義・目的	MRI 異常と神経学的予後の相関を明らかにして、予後予測因子を割り出す。将来的には早期の予後予測を立てて早期介入に寄与しうる。
研究の方法	後方視観察研究 MRI データを解析して、特徴のある所見の評価を行う。 カルテより臨床情報を割り出し、MRI 情報との相関をみる データはすべて電子カルテ内のものである データ解析はほぼ電子カルテ上で行い、集計のみ電子カルテのあるパソコンにて記載する。統計解析するときのみ、統計解析専用のパソコンを用いる。このパソコンは普段は施錠された棚に入っている。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 てんかんセンター (氏名)藤本礼尚 TEL:053-474-2222(代表) てんかんセンター外来 9:00～17:00 平日